

交通熊本

県内の交通事故 (令和4年5月31日現在) 暫定			
区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	1214	18	1492
昨年	1229	16	1510
増減	-15	+2	-18

交通安全協会だより 第583号

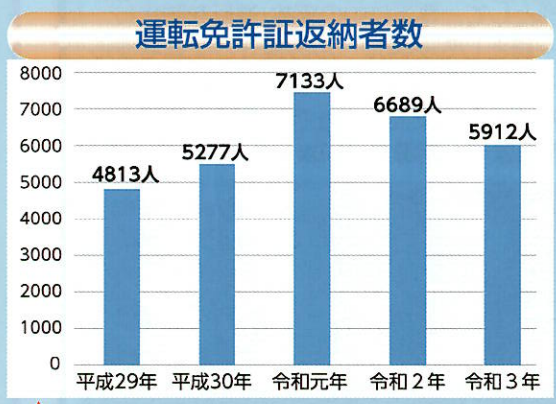
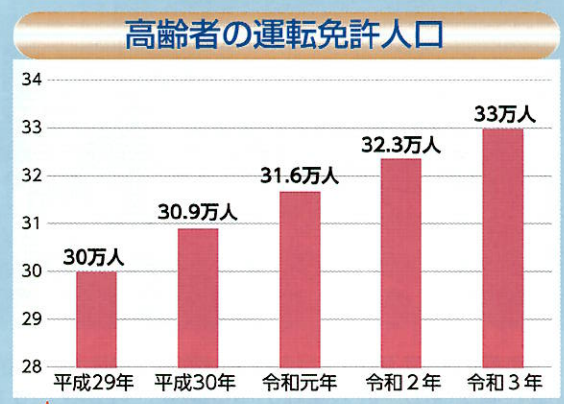
令和4年7月 (一財)熊本県交通安全協会
 熊本県交通安全活動推進センター
 発行所 電話(096)-233-2110
 ホームページ [リニューアルしました! kumamoto-ankyo.jp](http://kumamoto-ankyo.jp)



高齢者の交通安全教室 (山都町)

令和3年中の交通事故による死者数は39人と、昭和23年以降最少を達成していますが、65歳以上の高齢者の死者数は22人(全体の約6割)と高い割合を示しています。

高齢者の事故防止には、県民の高齢者に対する保護意識の醸成が必要です。



県下の運転免許人口は、約117.7万人で高齢者は全体の約30%を占めており、近年は毎年約7千人が高齢者ドライバーの仲間入りをしています。

「若い頃とちょっと違うな」「おかしいな」と感じたら運転免許証の返納時期かもしれません。

代理返納も出来ます

～ 自主返納 決めたあなたに 金メダル ～

回
覧

西合志東小学校における交通安全教室



熊本県交通安全協会・熊本北合志警察署・合志市役所の3団体は、本年5月10・11日の両日、西合志東小学校において、新型コロナウイルス感染防止対策に配慮の上、全児童865人に対し、各学年ごとに分け6時限かけて交通安全教室を開催しました。

冒頭、先生方より「たった一つしかない自分の命を大切にする。交通ルールを守って行動する。」とのお願いがあり、児童たちは真剣に聞き入っていました。

終了後、1年生児童は「横断歩道を渡る時は、止まる・見る・待つ3つを守る。」と元気よく約束し、翌日、この約束を守れたか尋ねられた児童たちは、昨日よりさらに大きな声で「守れたー。」と答えてくれたとのこと。自転車利用のマナーを勉強した3年生以上からは、「自転車を運転する時は、交差点では必ず止まって安全を確認する。」といった命を大切にする行動を約束する声が聞かれ、有意義な交通安全教室を開催することができました。

合志市役所 危機管理交通防犯対策監 小島勝比呂

高校生の

原付バイク講習会

4月2日（土）熊本県運転免許センター原付コースにおいて、県立第二高等学校の原付バイク通学生徒を対象に原付バイク講習会を実施しました。

当日は、県交通安全協会指導員と県二輪車普及協会指導員を講師として、登下校中の事故・違反を防止し、交通社会の一員として交通ルールの遵守と交通モラルを身に付けることを目的に、乗車姿勢やブレーキング等の基本的なことから交差点右左折時の安全確認方法等の実技に至るまで、指導を行いました。



悲劇 は二度と起こさない!

自転車月間中の街頭指導



4年前の平成30年5月11日、熊本西高生が早朝自転車で通学途中、飲酒運転の車に衝突されて死亡する交通事故が発生したことから、警察等熊本西高の教員・生徒らが事故現場付近において、自転車通学者等に事故防止を呼びかけました。

また、警察においては、早朝の飲酒運転取締りも併せて実施しました。

～ 渡りたい 歩行者いると そう停止 (想定し) ～

新入社員等対象の交通安全教育

2020年8月から社員の交通事故撲滅を目標に、当該事業部の交通安全活動として熊本県交通安全協会より「**運転適性診断器**」「**交通安全DVD**」の貸出を受けて、新入社員をはじめ社員の半数以上に**運転適性診断**を実施しました。

交通安全DVDは社員全員に視聴してもらい、さらに運転適性診断を受けた社員は、診断の結果を基に、日頃の運転で注意する点、自身の運転技能、判断能力、俊敏性について上司から指導を受け、安全運転を心掛ける意識付けが出来たのではないかと思います。

交通安全DVD視聴では交通事故の怖さ、安全運転のポイントを学ぶことができ、交通事故防止につなげる事ができました。

その後も、定期的に交通安全啓発資器材での教育を継続し、またOD式安全性テストや新入社員を対象としたHSR九州での安全運転研修の受講、交通事故防止及び飲酒運転防止を目的とした構内での立番や指導など様々な交通安全活動を行い、2020年、2021年と通勤時の交通事故発生件数を年々減少させることが出来ました。交通事故は加害者となるだけでなく、時には被害者になることもあるので、「ゼロ」にすることは難しいのですが、安全活動により一人ひとりが安全運転に心掛けるようになり、交通事故に遭うリスクを減らすことが出来ております。



運転適性診断機器での運転の様子

濱田重工株式会社シリコンウェハー事業部 安全衛生グループ 吉住 寛

優良二輪車安全運転指導員 表彰



表彰された中川満徳様

熊本県二輪車安全運転推進委員会（熊本県交通安全協会）は、二輪車販売店の経営者であり全国オートバイ協同組合連合会の熊本県支部理事長の中川満徳様を優良二輪車安全運転指導員として表彰しました。

中川様は、県下でライダーミーティングの開催、高校生や社会人を対象とした二輪車安全運転講習会の企画・開催をされるなど、多年に亘る安全活動が評価されたものです。

春の全国交通安全運動期間中の 交通事故発生件数

コロナ禍から徐々に経済活動が活発化する中実施された本運動期間中の事故件数は、社会の動きに比例するように**前年対比増加傾向**を示しています。

期間中の運動にご尽力頂きました方々にお礼申し上げます。

期 間：4月6日(水)～15日(金)まで

発生件数：89件 (前年比+8.5%)

死 者：0人 (前年も0件)

負 傷 者：115人 (前年比+12.7%)



～ 自動運転 するのはAI 飲酒運転 しないのは自分 ～

各地区交通安全協会の活動だより



熊本南

高橋支部では、高橋小学校の入学式当日、新入学児童15名を対象に横断歩道の渡り方教室を開催



熊本北合志

警察署入口に白バイを展示し、春の全国交通安全運動の期間中、来署された方々に対し交通安全についての意識啓発を行った



荒尾

新入学児童の初登校日に、警察署長・行政の首長・協会長が、横断歩道などにおいて、保護誘導活動を行った



山鹿

警察署駐車場において、春の全国交通安全運動出発式を交通機動隊や交通安全各団体の参加を得て実施



菊池

5月6日(金)、旭志小学校3年生の親子を対象に、自転車の安全な乗り方などの自転車教室を開催



大津

4月22日(金)、西原村立にしはら保育園において、全園児約100名に横断歩道の渡り方教室を開催



小国

春の全国交通安全運動の期間中、瀬の本レストハウスで、バイク等を対象に交通安全キャンペーンを実施



阿蘇

春の全国交通安全運動出発式に併せて、県連名表彰(警察本部長・県交通安全協会会長)受賞者に対して表彰伝達式を実施



高森

「あそ望の郷くぎの」において、春の全国交通安全運動出発式を開催し、通行するドライバーへ白川水源の水を配布し事故防止を呼びかけた



山都

矢部保健福祉センター(千寿苑)において、高齢者の交通事故防止を目的に、クイックキャッチ等を活用した体験型講習会を開催



宇城

美里町大窪地区の高齢者に対し、「クイックアーム(俊敏性測定器)」を使った交通安全教室を開催



八代

文政小学校において、自転車の安全な乗り方及び日常点検のやり方など、自転車教室を開催



芦北

春の全国交通安全運動出発式に併せて、交通栄誉章「緑十字金章」・「緑十字銀章」受賞者に対して表彰伝達式を実施



水俣

4月11日(月)、国道3号線において、春の全国交通安全運動の一環として通行車両に対してハンドプレート等で安全運転を呼びかけた



人吉

4月25日(月)、人吉市立西瀬小学校の新1年生を対象に、信号機のある横断歩道の渡り方などの交通安全教室を開催



多良木

4月22日(金)、水上村立水上中学校において、自転車シミュレーターを使って自転車の安全な乗り方などの交通安全教室を開催



天草

春の全国交通安全運動期間中、本渡港前県道において、通行車両に対し安全運転を呼びかけた



上天草

春の全国交通安全運動期間中、上天草市役所前国道266号線において、安全運転を呼びかける交通安全キャンペーンを実施

地区交通安全協会では、会員の皆様のご協力地域における様々な交通安全活動を行っています。交通安全協会への会員登録をお願いいたします。

貴重な会費(年間500円)は、あなたの街の様々な**交通安全活動**に使われ、**大切な命**を守っています。

